

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 2月28日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	燃料取替機制御系システムにおいて、伝送異常(制御装置が無反応)が認められたが、当該システムを再起動し正常復帰を確認したことから対象外。	対象外	2月25日
2	2号機	取水路(H)及び取水設備除塵装置(H)の点検期限を点検計画に基づき一般点検を2019年2月としていたが、補機ポンプ室(B)点検に合わせて実施することから、マニュアルに従い技術評価を実施し、点検期限を2019年8月まで延長。	GⅢ	2月25日
3	2号機	所内高圧電源設備配電盤(メタクラ)2HPCS(4)高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機しゃ断器の操作において、ねじ穴を破損させたことが認められたため、原因調査・対策検討。	GⅢ	2月25日
4	その他	空間放射性粒子濃度測定装置(No. 1)設置場所変更工事において、図面上の基礎ボルトの材質相違が認められたが、供用開始前であることから対象外。	対象外	2月25日